

{ 昭和34年7月20日 } (毎月10日発行)
{ 第3種郵便物認可 }

広報



かわにし

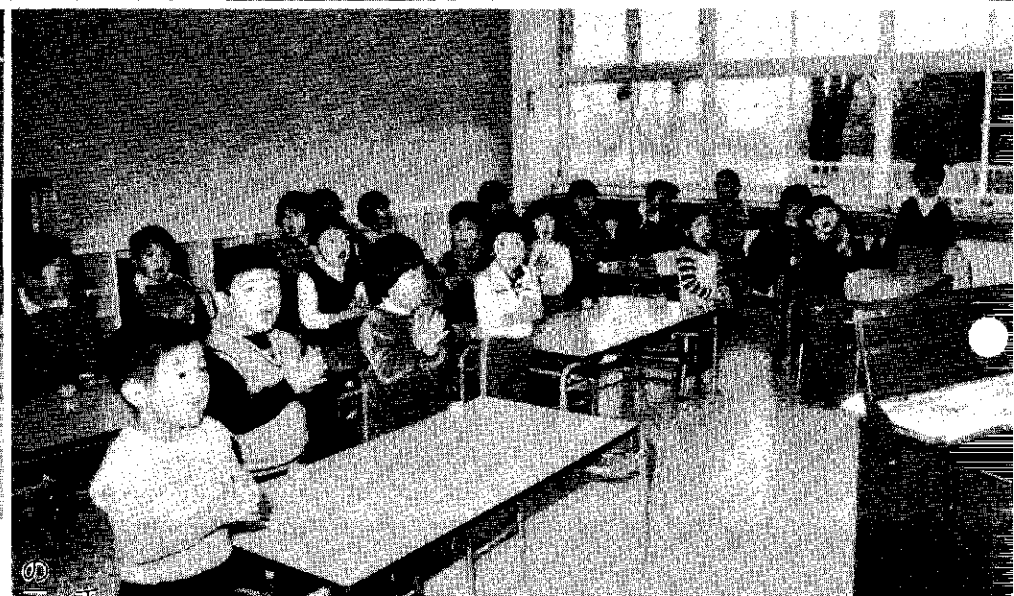
948-01

昭和54年 **12/10** No. 256

中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎ 02576-8-3111)

発行 町長 根津正三 編集 総務課文書広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き
-12月1日現在-
男 5,072 (+2)
女 5,116 (-8)
計 10,188 (-6)
世帯数 2,354 (+4)
() 前月比較



の手保育園舎ができあがり、この二日から保育が始まりました。

新しい園舎は、高床式建築と全室とも床部分に温水をまわす「床暖房」方式が採用された近代的なものです。

開園早々、子供たちの表情を見に行ってみました。が、広く明るい園舎では、みんなす足ではしゃぎまわっていました。

近代的な施設も備い、お母さん方にもとても好評な園舎です。

12月の休日救急医

16日	山	口	医	院	袋	町	中
23日	富	田	医	院	神	明	
30日	中	条	病	院	中		条

1月上旬の予定

1日	大	島	医	院	川	原	町
2日	山	口	医	院	下	田	条
3日	十	日	町	病	高	西	浦
6日	至	誠	堂	医	院		東

雪の克服

きめ細かな 防雪計画で



「この冬は大雪だろうか、それとも小雪で終わってくれるのだろうか。こんな雪うらないの会話が聞かれる時節になりました。

雪国の宿命とはいいいながら、雪はやっぱり少ないにこしたことはありません。雪が、わたしたちの生活に、あまりにも多くの苦痛を与えるからなのです。国や県・町でも、こうした雪国の特殊事情を考慮して、雪の克服に懸命です。

その一つが道路除雪にも表われているのです。そこで今月は、今冬の除雪計画について調べてみました。



建設業者の協力と 町有機械のフル回転で

除雪の障害

屋根雪処理と違法駐車

「雪国を明るくする条例」雪捨て条例、こんな条例をつくって、お互いにトラブルのない明るい冬を過ごしている市町村があります。最近はまだ、冬でも車の通る道を守ることはあたりまえの時代になってきました。

しかし、そのあたりまえのことを守るためには、個人のわがままや勝手な行いは慎しんでもらわなければなりません。みんなが協力し合って明るい生活をおくりたい、そんなことを目的に条例をつくりとても楽しい冬を過ごしていると聞きます。

ところで、道路除雪のとき、つ

今年の除雪計画は、別表のような形で実施することになりました。これは、先の除雪協力会総会において発表されたものですが、前年度よりわずかながら路線の延長もみられます。

初めに、別表一ですが、これは町内の幹線、つまり国県道の除雪計画を表わしたものです。

町の生命線ともいえるこれらの道路は、県・町内建設業者の協力をいただきながら、可能な限りこ

い感情的になってしまおうのが屋根雪の処理と違法駐車です。つまり除雪の障害になるということです。

捨て場のない家にとって、屋根雪の処理は本当に難問とは思いますが、かといって、平気で道路に出されたのではたまりません。

「自分の家の屋根雪だから自分で始末を……」と、近ごろでは除雪機械を私費で借り処理してくれる人が増えてきました。

自分でかたづけるといふ意識の芽生えとして、うれしいことです。さて、違法駐車についても、相変わらずあとをたちません。

除雪の場合、雪をかぶった車と

の計画をつらぬくことにしました。一方、町道関係の除雪は別表二のとおりです。

A級路線としては二十四路線、およそ二十六キロメートルを、B級路線は二十四路線で三十八キロメートル、B級候補路線六本をそれぞれ実施する予定です。これらの除雪は、町有機械十一台のフル回転と、建設業者への委託などによりきめ細かに行う予定です。

雪のカベというのは、全く見分けができなくなります。そこで、つい「ドスン」とやってしまうわけですが、こういう場合には一切補償をしないことになっています。

特に今年は、全除雪計画路線とも全面駐車禁止となりましたので、ご注意ください。

また、車庫への車の乗り入れのため、車庫への道の境に鉄板、丸角材を放置してあるのが見受けられますが、道路交通法などの違反となるばかりでなく除雪の最大の障害となります。ロータリー除雪車がこれら放置物を巻き込んだ場合、使用不能となることがあり、放置していた方に修理代をいただくこともあります。

道路はみんなで使用するものです。お互いに注意し合い、除雪作業が円滑に行われますよう、皆さんのご協力をお願いします。

別表2 町道除雪計画路線

A 級路線

路線名	区 間
長岡小国松代線	深瀬橋～小脇
山中上野線	中仙田～田戸
山野田下平線	県道～永井コンクリート
山野田木落線	小嶋屋前～千手小学校入口
中島町栄町線	樋口屋脇～朝日町
四郎兼線	角清栄脇～幹線
水口沢沖立中屋敷線	坂新脇～沖立～竹屋脇
田中藤沢線	県道～藤沢部落
高原田伊友小根岸線	当葉脇～観音様 国道～小根岸山王社前
北原伊友線	県道～川西高校入口
坪山溜池線	坪山三方～坪山入口
高原田元町線	当葉前～国道
東山新町新田線	山野田～新町新田
元町新町新田線	国道
上野下平新田元町線	金久脇～下平新田～元町
三領部落内線	三領部落環状
新町新田環状線	県道～
仁田大原1号線	県道～大和伸管入口
木落原田線	原田～下原入口
仁田五升苗線	県道～ハリマヤ入口
野口下原1号線	郵便局～下原
原田根深線	県道～根深公民館
原田部落内線	
野口原田線	丸安脇～原田公民館～県道

B 級路線

山野田原栄町線	平野稔前～茂野建材脇～教住
山野田木島線	山野田～千手小学校入口
田中藤沢線	孫六脇～浄水場
寺尾千手城跡線	相模屋脇～幹線
木島伊友線	星名壮一脇～
伊友西浦線	
高原田西浦2号線	加島屋脇
坪山溜池線	坪山入口～
霜条鶴吉線	星名福治脇
上野西浦1号線	国道～
元町新町新田線	県道～若山工房脇
木落環状線	国道～部落内～県道
新町新田環状線	県道～
新町新田岩瀬線	県道～川西ダム管理棟
塩辛寺ヶ崎線	県道～塩辛部落
野口大原線	県道～野口諏訪社
野口環状線	
赤谷西浦線	
中仙田新屋敷線	国道～県道
越ヶ沢部落内線	国道～部落入口
小脇環状線	
高倉環状線	
高倉西浦線	高倉小学校
木落原田線	木落～下原堤
東善寺線	川端～
下平新田環状線	
野口西浦線	
中仙田東浦線	
赤谷東浦線	

別表1 国県道除雪計画路線

種 別	路線名	区 間
第1種	① 2 5 2 号 線	栄橋～上野十字路
	② 小千谷十日町津南線	貝喰橋～上野十字路
第2種	① 2 5 2 号 線	上野十字路～山中トンネル
	② 小千谷十日町津南線	上野十字路～取安川暗渠
第3種	① 長岡小国松代線	深瀬橋～大倉三叉路
	"	深瀬橋～小脇
	"	小白倉～大白倉
	① 室島十日町線	室島～高倉
	① 山中上野線	中仙田～田戸
	① 小白倉木落線	仁田～木落
	"	小白倉～野口

表の説明

別表1「国県道関係」

- 第一種除雪路線……原則として二車線以上の幅員を保つ。
 - 第二種除雪路線……二車線確保を原則とするが、状況によっては一車線となる。
 - 第三種除雪路線……一車線確保を原則とするが、状況によっては一時交通不能になる。
- 別表2「町道関係」
- A 級路線……一車線以上の幅員を確保するが、状況によっては一時交通不能になる。
 - B 級路線……A 級路線の除雪終了において、余力ある場合一車線の幅員確保につとめる。

補償料に大半をあてる

除雪協力会の収支

町除雪協力会の収支についてお知らせし、ご協力をいただきたいと思ひます。

この会の収入は、そのほとんどが皆さんの会費です。

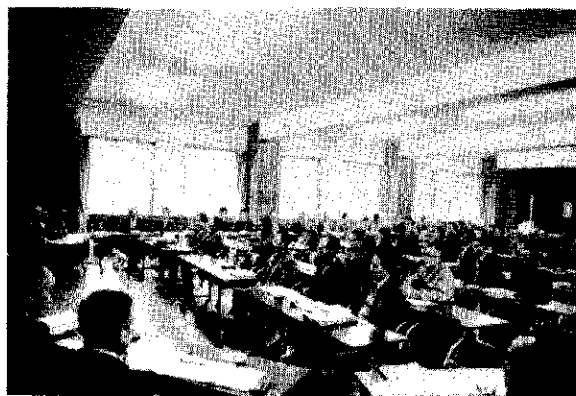
一戸当り七百円の平等割、また、消雪パイプの恩恵を受ける家庭からは一戸当り千円の負担、このほか今年から、道路添えに臨時の

町除雪協力会の収支についてお知らせし、ご協力をいただきたいと思ひます。

この会の収入は、そのほとんどが皆さんの会費です。

一戸当り七百円の平等割、また、消雪パイプの恩恵を受ける家庭からは一戸当り千円の負担、このほか今年から、道路添えに臨時の

に対する賃金、消雪パイプ管理人の賃金などが見込まれ、この総額は収入と同様三万四千三百円です。



ボウ ついに完成 手 で

川西中学校

憩の広場

飛翔園

川西中学校の校舎南側に、とつてもすてきな「憩の広場」がつくられました。生徒たちが名付けて「飛翔園」。なんとなく心のなごみを感じえるこの広場、実は設計から施工までのほとんどが、生徒たちの手にゆだねられるといういわくある広場なのです。

四百四十六名の生徒たちは、この春から議論を交わし、自らスコップや一輪車を手にながら、ついに一大事業をやったのけました。

「ついに君たちの手によって、この土地が立派に生まれ変わりました。本当によくやっただと、心から拍手をおくりたいと思います……………」

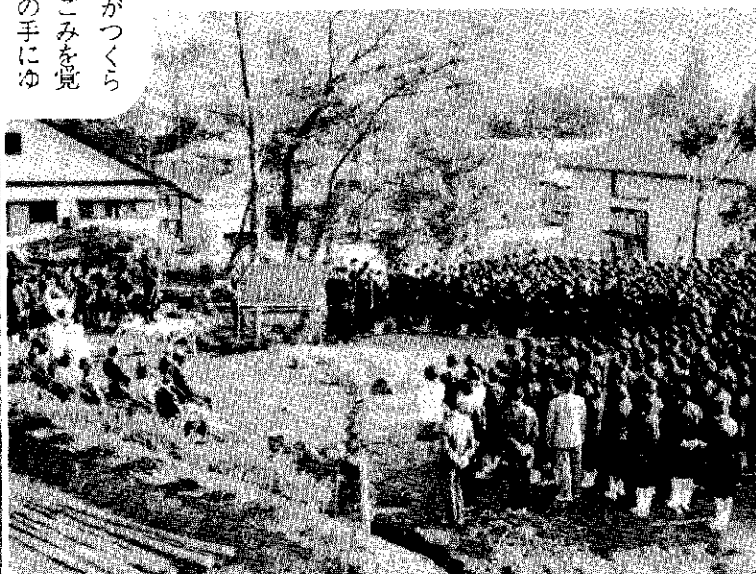
赤トンボが飛びかい、小春日よりを満身に受けながらの開園式で校長先生は感慨深くあいさつをしてくれました。

今はもう、PTAの方々の作業で冬囲いも終わり、ひっそりと静まる「飛翔園」……………思い出の数々と愛着もひとしおの生徒会役員にインタビューを試みました。

校舎南側の一角には、約千八百四十平方メートルの空地があります。杉の切り株が雑然と並び、起伏のはげしいこの土地は、これまで荒地同様になっていました。ここをなんとか整備してみたい……………常々考えていた校長先生は、「君たちに一任するから、生徒会活動で整備してみないか。」ともちかけてみました。昨年のことだったのです。



▲手のひらにマメを作りながらの整地作業。



▲ついに開園式を迎え全校で喜び合う。

生徒会役員に インタビュー interview

根津とし子さん
(2年)

やっぱり整地が一番大変でした。近くの人は一輪車を出してくれ、ほかの人はスコップを持参して、本当に雨の中でも頑張ったんです。広場をつくるためにかった経費は、およそ二十八万円くらいです。いつもなら各部の活動費にまわす廃品回収や薬草採集の代金を全部この広場にあげました。このほかに、町長さんや役場の方々など、大勢の人たちの協力をいただいて、こんなにすてきな広場に

内山美穂さん
(3年)

広場の名称を決めるのも大変でした。六十から七十くらい候補が上がったんですが、再三再四話し合い、最後は投票によって決めました。「飛翔園」という名前ですが、はばたく広場という意味を込めており、響きもよく、わたしたちにピッタリのものだと思っています。

星名利夫君
(3年)

大勢の力の偉大さと協力の大切さを教えられた感じがします。見通しのたたないような事業だったのも、とまどいや不安だらけでしたが、空地利用実行委員会を組織して、意見の相違などはトコトンまで話し合いました。多いときは、月に四回も会議をもつて、全員の気持ちが一つになるように努めたのです。ですから、設計図ができ、作業日程が決まったら、全校がおしみな協力をしてくれたのです。



生徒たちの 汗・力・アイデアが ぎっしり

（金子校長先生）



金さへ出せば何でもできる世の中です。それは簡単なことであり見た目にも立派なものができるでしょう。

しかし、教育とは、本来そうあるべきではありません。

協調・団結・未知への挑戦、こうした過程の中で自然に培われてくる人間形成に、わたしは大きな期待を寄せていたのです。

手づくりによる喜び、一人ではできないことも、大勢の力でできそうもないことができた、そうしたことを経験させたかったのです。

もちろん、できあがりには立派ではないかも知れません。でも、この広場は生徒たちの汗・力・アイデアがぎっしりと注ぎこまれたすばらしいものがあるのです。

なかば強制的ともいえるこのことばに、生徒たちがとまどったのも当然です。何をつくれというのか、どんな方法でやれというのか。全く雲をつかむような話だったからです。

さて、それから大勢の英知が集められました。空地利用実行委員会が組織され、自然のうちに具体化されてきました。議題は、全員の納得が得られるまで、学級会、実行委員会を往復しました。そして、ようやく出た結論が「憩える広場、語り合える広場」の造成となったのです。

設計図も完成、作業日程も決められ、全員が一致してこの大事業をやり遂げることを誓い合いました。昼休み返上、夏休みも返上して泥まみれの作業は続きます。大きな切り株でも、不用なものには人力により掘り起こされました。周囲にはツツジを植え込み、移動用のベンチも手づくり、とどこどころに繁るブナやナラの木は、来年の夏には木かけをつくって、生徒たちを歓迎してくれることでしょう。

全校生徒の汗とアイデアは、こうして大きな結晶となりました。

これまでにあてられた経費は、一部の機械整地や原材料、苗代金などでおおよそ二十八万円。このかけには、役場の産業課・建設課などの協力があったともいいます。生徒たちはいま、大事業をやり遂げた満足感と、再び挑戦する次の整備に心をおどらせています。

先生の指導で三つくりのベンチも……



▲空地利用実行委員会では再三、再討論を重ねました。



▲すっかり整備された憩の広場「飛翔園」

青木有子さん

（3年）



去年から話があったんですけど、わたしは空地があることすら知りませんでした。

デコボコは多いし、草取りをしてもきれいにならないし、どうなるんだろう、と不安の方が先ばしただけです。

でも、手をつけ始めたら形になってきたし、やる意欲もできたみたい……みんなの力はすごいものだ、としみじみ思いました。

南雲直樹君

（2年）

池をつくってふん水をあげるとか、遊具を備えるとか、つき山をつくるとか……空地利用の構想はいっぱいでたんです。

でも、最終的には全員の合意で憩いの広場をつくらうということになりました。

学級会や運営委員会を繰り返し開き、また、柏崎市の海岸公園なども見学して、みんなが憩う場、みんなが語り合う場ができあがったわけです。

渋谷靖彦君

（3年）

最初は機械を使ってやるものだばかり思っていました。七月の草取りのとき、一年生の生徒が不用な切り株の掘りおこしを始めたんですが、そんな姿を見てみんなが「やろう」という気持ちになったようです。

もう少し手を加えなければならぬので、完成したとは思いませんが、でも、よくこれまでできたなあという気持ちでいっぱいです。

なっただけです。

55年度 幼稚園児・保育園児の受付け 今月中に手続きを

55年度の川西幼稚園及び各保育園の入園申請を、次により受付けています。

●申請書提出期限 12月25日

●募集人員・申請書の提出先、

別表によります。

●保育園の申請書には、次の書類を添付してください。

- ・父母または祖父母で、勤め人のいる家庭は、事業主発行の勤務証明書を、
- ・父母または祖父母で内職をしている家庭は、事業主発行の内職証明書を、
- ・家庭で病人のある場合は、医師の診断書を、

●注意してください。

- ・心身の障害などで、団体生活ができない人ははいれません。
- ・在園中で引き続き入園を希望する人も申請してください。
- ・入所希望児が2人以上のときは、各児童ごとに申請してください。
- ・家庭状況をお聞きしますので、申請書は家族がお持ちください。
- ・申請書や添付書類に不備があると、受付けできないことがありますのでご注意ください。

別表

幼稚園・保育園の受付け案内

施設名	募集人員				入所区域	申請書の配布場所	申請書の提出場所
	五歳児	四歳児	三歳児	未就児			
川西幼稚園	六五	／	／	六五	全町・ただし年間通園可能者	幼稚園及び住民係窓口	幼稚園
千手保育園	八五	／	／	一五二〇〇	千手地区	社会課窓口に及び各保育園	社会課窓口に及び各保育園
南原	三五	／	／	一五五〇	上野地区	社会課窓口に及び各保育園	社会課窓口に及び各保育園
上野	八〇	／	／	一〇九〇	上野地区	社会課窓口に及び各保育園	社会課窓口に及び各保育園
橘	九〇	／	／	一〇二〇〇	橘地区	社会課窓口に及び各保育園	社会課窓口に及び各保育園
仙田	七〇	／	／	一〇八〇	仙田地区	社会課窓口に及び各保育園	社会課窓口に及び各保育園



◀一年間の建設事業をしめくくる合同竣工式が、先月二十一日に行われました。
対象事業の総額は十四億二千万円。席上、二十九業者へ感謝状を贈呈したほか、町政功労者など十名を表彰しました。

11 / 22 合同竣工式

児玉画伯から「祇王」の大作を



◀合同竣工式開会前に、名譽町民の児玉画伯から、氏ひつせいの大作「祇王」の大軸をご寄付いただきました。この作品は、昭和二年に描かれたもので、第八回帝展に入選したものです。
「祇王」……みめかたちうろわしい「祇王」は、平清盛のちよう愛を受け栄耀栄華をきわめていましたが、あるとき、妹の祇女にその座を奪われてしまいました。悲嘆にくれる「祇王」は、尼となつて嵯峨野の山奥に身を隠したのです。この大軸は「祇王」と、嵯峨野を表わす秋草を配し、真如の月は、「祇王」のさとり心の表わしたものとわれています。

診療内容を充実 歯科診から お知らせ

町立歯科診療所では、これまでの施設整備に加え、今月三日から医師の増員も行いました。

従来は、幼児や学童の治療や応急処置、前処置までの診療内容で、補てつなどは行っていないとみせんでしたが、これからは補てつなど診療全般について行なうことになりましたのでご利用ください。

製造業の皆さん

工業統計調査にご協力を

【甲調査】従業員三十人以上の事業所（17項目）
【乙調査】従業員二十九人以下の事業所（13項目）

製造業を営む皆さん、今年も恒例の「工業統計調査」が行われます。十二月三十一日現在での調査のため、年末年始のお忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力くださるようお願いいたします。

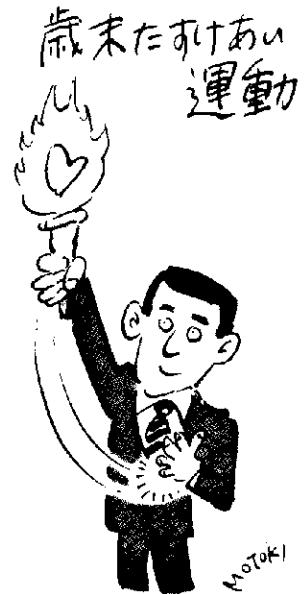
【丙調査】製造業の本店・本社を調査するもので、①二つ以上の製造工場を経営する企業の本店・本社、②製造工場と別の場所にある企業の本店・本社を対象に行われます。（12項目）

皆さんにご記入いただいた調査票は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、安心してお書きください。

なお、主な調査項目は、事業所名、従業員数、原材料及び燃料使用額、製造品出荷額、有形固定資産投資総額などです。

あなたの灯を 高くかかげて

歳末たすけあい運動期間中です



恒例の「歳末たすけあい運動」が、今年も今月一日から全国的に行われていきます。これは「みんながそろって明るいお正月を」をスローガンに、赤い羽根の共同募金運動（十月～十二月）の一環として繰り広げられるものです。

「この千円は、僕が貯金しよう

必ず公給領収証を

飲食・宿泊などのとき

これから、忘年会や新年会などで、料理店、飲食店、旅館などを利用する機会が多くなります。

その場合、料金の一〇パーセン

とのお金です。僕のお父さんは死んでいないけど、しあわせ過ぎるくらいに暮していますので、親のない気の毒なお友だちに本でも買ってあげてください」「こんな手紙を添えて千円を送ってくれた名古屋の小学四年生など、昨年全国では、五十四億円というお金が寄せられました。

新聞、テレビなどで伝えられているカンボジアの悲惨な状況を救うために、日本赤十字社では、ただ今難民救援募金を行っています。カンボジアの人たちは、戦乱のため極度の食糧不足で、一日一合足らずの米で飢えをしのいでいるそうです。

カンボジア難民に あたたかい手を

嘱託員を通じて募金封筒が配られましたらよろしくお願いいたします。あなたの灯を少し高くかかげてください。恵まれぬ人たちのために——ヘレン・ケラー

税係）までお知らせください。

なお、一定の金額（免税点）以下の飲食や宿泊には税金がかからず、この場合、公給領収証は発行しません。

また、旅館、飲食店などで遊興（まよひ）など婦女の接待）をとまなう飲食を行った場合は、免税点の適用はありません。

ねんきん 年金の保険料は 税金の控除対象になります

今年一年間に納めた国民年金の保険料は、サラリーマンの年末調整や自営業者などが確定申告をするとき、その額が所得税から控除され、所得税が減額されます。

今日は、年末調整の月ですから、該当者は、この手続きを忘れずにしてください。

控除される額

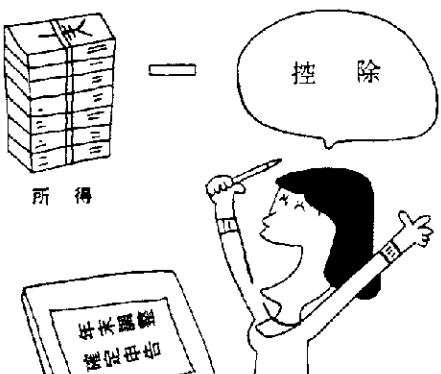
昭和五十四年一月から十二月までに納めた、次の保険料が控除の対象になります。

①定額保険料、五十四年一月から二月までは一か月につき二千七百三十円、四月から十二月までは一か月につき三千二百円、（定額保険料を一年間まるまる納めた場合は三万七千八百九十円）

②付加保険料、五十四年一月から十二月まで一か月につき四百円。（一年間の総額は四千八百円）

※定額保険料と付加保険料をあわせて、一年間まるまる納めた人の場合は

保険料は所得から控除されます



年金関係の 届出は確実に

厚生年金等の加入者が会社をやめたとき、国民年金の加入者が会社等に勤めたときは、必ず年金係までお届けください。

四万二千八百九十円。

③五十四年、月から十二月までの間に納めた未納保険料や追納保険料、特別保険料の総額。

なお、保険料を前納している場合は、細かい計算を必要とします。年金係までおたずねください。

善意を ありがとう

次の善意が社会福祉協議会に寄せられました。

※父義雄さんが亡くなられた上村稔さん（下平新田）から三万円。

※詩吟神風流吟会川西支部、橘教室の皆さんから、公民館借用のお礼の意味を含めて一万一千円。

※中仙田の小林正人さんから、亡くなられた母ハナさんの香典返しの意味で、国保事業に役立ててほしいと三万円の寄贈がありました。

——お詫び——

前月号の善意の欄で、「次の善意が社会福祉協議会に寄せられました。」の文章は、冒頭に入るべきものでした。文章が前後したため読みにくかったことをお詫びします。



お正月は

完成までもない高倉の家で

南日康夫さん

茨城県新治郡
筑波大学教授

今から三年前、私たちは家の図面を引いていました。高倉に建てる家の間どりを考えていたのです。

ひよんなことから、今、アメリカに住んでいるルービンファイン夫妻と渡辺エリカさんを通じて、高倉との縁ができて二年余、そろそろわれわれも恨城を持とうと思っていました。

春夏秋冬、来るたびに、高倉の自然と人に引き込まれました。

たまたまそのころ、国連の仕事でブラジルに一年間行き、現地の電々公社の研究指導をすることになりました。それまで勤

めていた日本電気を一時退職し、一国、一企業の利益のためには働かないとの誓約書を書き、国連の職員となった次第です。

アマゾンの密林、二十一世紀の町と呼ばれるブラジリア、世界のイグアスの滝、コパカバナ海岸を訪れ、ブラジルの自然を楽しみましたが、何となく物足りない感じが残りました。

一九八八年十一月に帰国し、さっそく高倉に参り、その物足りなさの意味がわかりました。四季の無いことだったのです。それにしても、雪の圧力はのしかかって来ます。やっと永年の夢を果たすべく、地元の方々

のおかげで、高倉の家が大車輪でできつつあります。一九八〇年の正月は、ここで過ごせそうです。

雪の重みに耐えられるように、家の柱は太い材木を使っています。最初は、山小屋風のを自分の手で造りたいと思っていたが、この柱の太さを見て、やはり、素人細工に手を出さなくてよかったと思っています。

今春、新しい大学に職を変えたばかりで多忙な日々を追われているが、やがて、子供たちが手伝いのできる年齢になったら、高倉の家を拡張したいと夢見ています。

わしの 自慢

小林さんはとっても器用な人である。暇さえあれば手先きを動かしているというこの人は、これまでにマリ千個、ミニがさは四百個くらいのものにしたという。

「ミニがさは、まだ経験が浅いんですが、マリ作りはもう十年になります」

そのミニがさ作りの工程を伺ってみました。とても辛苦仕事である。まず、材料はた

ばこの空箱、ソマヨウジ、ハリガネ、竹グシなど。普通のものを作るには空箱三千個分を用いる。複雑な模様にするには、さらに空箱が多くなる。

さて、枚数がそろったら、ゲージをあてながら一定の大きさに切り取る作業だ。ところが、この作業は、できあがったときの模様を考えて、それぞれ位置を変えながら切らなければならない。ミリ単位の測定である。

暇をみては ミニがさ・マリ作り

中仙田 小林フミさん

小林さんのミニがさ作りは我流のものでもある。「本当の作り方を知りませんので、一個作るのに半日くらいかかります。もっと手早く、きれいに仕上げる方法もあるんじゃないでしょうか。マリ作りは基礎から教えてもらったんですが……」

そして、完成品はほとんど人にくれてしまうのだそう。

「一番大変なのは、この切り取りとほり合わせる作業ですね。一ミリちがっても模様が合わなくなるんですよ」

「定年になったら暇ができますので、ミニわら上品を手がけたいと思っています。手を動かしているのがとても楽しいんです」

作業工程のごく一部しか紹介できなかったが、作品は工夫次第でいいものができるという。



▲ 使う枚数によって模様の変化も……

民生委員

変更の

民生委員として十六年在職された滋野薫良さん（野口）が、一身上の都合により辞職されました。この後任として、村越利雄さん（野口）があたってくれることになりました。



12/11～1/10
冬の交通事故防止月間

飲酒運転の完全追放を!!

今月十一日から一月十日までの一か月は、冬の交通事故防止運動期間です。

この期間の重点目標は、
●飲酒運転の追放
●スリップ事故の防止
●夜間事故の防止の三つです。

いよう話合いを重ねてください。また、車での来客にも絶対にお酒を出してはなりません。

これからの長い冬はスリップで思わぬ事故も発生します。スピードダウンを励行し、歩行者を見たら必ず徐行をして、雪水や泥水を飛ばさないよう心がけましょう。雪道の走行には、スノータイヤやチェーンの装備も忘れずに。降雪、積雪、凍結……これらは夏とは全く違った道路状況をつくり出します。

夜間事故の発生も予想されますので、反射器材の活用とともに、老人や子供たちは、できるだけ夜間外出をひかえたいものです。路上駐車は交通や除雪作業の障害になりますのでご注意ください。



▲親子そろってなごやかな焼物教室

＝高倉小学校＝

焼きもの教室や 高倉太鼓の保存も

総合活動で元気いっぱい

町内
さんぽ

今月は、ユニークな教育活動が続ける高倉小学校を訪れてみた。

来年度は、卒業生十人に対し入学生は一名と、極端な減少をみせるこの学校は、現在でも二十一名と町内の小規模校である。

この学校に、二年ほど前から「総合教育活動」なるものが生まれている。いくなれば、極小規模校ゆえのハンデーク服活動である。少し、柴野校長先生に伺ってみよう。

「来年度から、教育の指導要領が変わりますが、その中にも、ゆとりと充実した教育の実践というところが大きくうたわれています。心と心のふれあいを大切にすること、ということ、わたしどもは、そのことに加え、教科で不足

する部分の充足といったことも考慮して、総合教育活動を取り入れたわけです。

特に、小規模校ですと、学級単位での活動に限度がありますので全校で取り組むことを中心に、ときには父兄も混じえながら、人間味豊かな教育を考えたいわけです」

総合活動といわれるだけに、その範囲は広い。四季をうまく活用しながら、年間を通じて何らかの活動が行われている。

そのいくつかを紹介してみよう。△雪消えの野山には格好の教材がある。そこに目をつけたのが「春をさがそう」である。一年から六年までを混合して班編成し、動植物の発見やら観察を行う。

今年には花壇もつくり、野菜づくりに取り組んだ。勤労の尊さを知る一方、丹精込めた花は学校を飾るに十分だったという。

△初夏を過ぎるころ、竹馬競争が始まった。もちろん、竹馬は児童たちの手製である。この競争は、余暇をみながら現在も続く。

△八月は盆踊り、そして「高倉太鼓」に没頭した。地域の芸能を知り、伝承の手だすけにと、部落ぐりみでの取り組みでもある。

△さて、こがらしの吹くころは、親子そろっての「焼きもの教室」である。

「作品の良否なんか問題じゃありません。作業を通じての親子の対話、心のふれあいが大切なんだあって、その過程が重要なんです」とは校長先生のお話。

「ほずかしい話ですが、子供の方がよっぽどうまいんですよ」とはあるお母さん。

手中を粘上でいっばいにし、一心不乱に作業する様は実にほほえましい。

焼きものの工程は、形づくられたものを約二か月間乾かし、そのあと素焼き、色付け、そして再び焼く。だから、今回のものは、一月の親子新年会で素焼きを行い、完成は二月に入るのだそう。

そして、そのころには、古老から教わる「ナワない」が始まる。

「小規模校ですので、どうしても人との交わりがうすいんですね。大勢の前に出てははずかしい、おじけづかない子供たちに育てたいのです」。

そのために総合活動に力を注ぐのだ。事実、去る日行われた町芸能発表会では、高倉太鼓の児童たちは、自信もいっばいに、喜々とした活動で、観衆のかっさいを浴びていた。

たくましく、ユニークな活動を展開する高倉小学校である。

カゼとインフルエンザ

寒い季節に入りますと、カゼやインフルエンザが次第に勢力を拡大しはじめます。いづれもウイルスを病原体とする病気ですが、カゼは比較的軽い症状のものであり、インフルエンザは重く、しかも大流行をする傾向があります。

これらのウイルスは、暑い時期には増殖しませんが、気温が低くなると活動する性質があります。

軽症のカゼにおかされても、活動力は非常に減退しますし、また、肺炎その他の余病を併発しやすいものです。

「カゼは万病のもと」といわれるゆえんです。感染を予防することは困難ですから、カゼをひいたときには早日に休養して完全になおすようにしましょう。



インフルエンザに対しては、流行前にワクチンを注射しておくこと、感染しても病状を軽くすることが出来ます。



心配ごと相談

- 12月12日.....橘出張所
- 12月19日.....克雷センター
- 12月26日.....総合センター
- 1月9日.....橘出張所

庁内人事

死亡退職/十一月二十日付
上野保育園・金子 幸平

11月の交通事故発生件数

	累計	比較
死者	17 (2)	23 (1)
傷者	23 (3)	3 (1)
死傷者	1 (3)	3 (1)
酒酔い	1 (0)	3 (1)
酒気おび	2 (2)	18 (2)

() 内は前年比較

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

- 大嶋 隼平 一夫 長男新町新田
- 福原 渉 健治 二男 原田
- 小林 英将 進 長男 学校町
- 内山 麻佑子 茂 長女新町新田
- 柄澤 友之 光雄 二男 中央町
- 五十川 徳倫 静雄 長男 沖立
- 渡貫 建 信明 長男新町新田
- 山口 貴志 哲夫 長男 仁田
- 蔵品 歩 保夫 長男 霜条
- 清水 利光 清一 二男 上野
- 上村 幸恵 恵一 長女 上野

たかさこ—ご円満に

- 新郎 上村 明 上野
- 新婦 佐々木順子 出雲崎町から
- 新郎 高橋 登 栄町
- 新婦 茂野 敏子 上野から

- 新郎 小幡 和徳 仁田
- 新婦 柄澤 晃子 横浜市から
- 新郎 小海 昭 霜条
- 新婦 上村 容子 十日町市から
- 新郎 丸山 安夫 木島町
- 新婦 丸山 和子 十日町市から
- 新郎 小海 和康 小根岸
- 新婦 中澤 道子 長岡市から
- 新郎 茂野 孝志 栄町
- 新婦 門脇千恵子 伊友から
- 新郎 高橋 達男 赤谷
- 新婦 川崎 英子 室島から
- 新郎 村越 勝 野口
- 新婦 長津 陽子 十日町市から
- 新郎 上村 孝夫 元町
- 新婦 田村 松子 十日町市から
- 新郎 長谷川龍一 赤谷
- 新婦 須藤 良江 下原から
- 新郎 茂野 公志 藤沢
- 新婦 茂野 志津子 藤沢から
- 新郎 水落 正次 仁田
- 新婦 菊池 正子 岩手県から
- 新郎 高橋 定一郎 神社町
- 新婦 高橋 ちづ子 神社町から

昇天—ごめい福を祈る

- 新郎 北村 悦夫 中央町
- 新婦 林 久仁子 栃尾市から
- 新郎 滝井 誠 野口
- 新婦 高橋有喜江 千葉県から
- 新郎 須藤 啓三 仁田
- 新婦 高野 賀子 東京都から
- 新郎 内山 龍二 栄町
- 新婦 保坂 明美 田中町から
- 新郎 田中 信夫 木落
- 新婦 中村 瑠美 北海道から
- 新郎 小海 光雄 小根岸
- 新婦 小海 幸子 小根岸から
- 野澤 浩 野口 一六
- 金子 幸平 元町 五四
- 池竹 俊壽 原田 六三
- 清水 昌作 寺尾 七六
- 南雲 操 中仙田 七六
- 茂野 コト 室島 七八
- 相崎 利平 沖立 七九
- 上村 トノ 上野 八五
- 羽鳥初太郎 中屋敷 八六
- 野澤 浩 野口 一六
- 金子 幸平 元町 五四
- 池竹 俊壽 原田 六三
- 清水 昌作 寺尾 七六
- 南雲 操 中仙田 七六
- 茂野 コト 室島 七八
- 相崎 利平 沖立 七九
- 上村 トノ 上野 八五
- 羽鳥初太郎 中屋敷 八六



かわにし 俳壇

太田白南風選
二領 高橋たかし
燃え上る輪を広げたる焚火かな
離村する話聞いてる時雨かな
日溜りや指黒くしてズイキ剣く
立冬や木立の影を庭に踏み
枯菊を焚いて行く秋惜しみけり

赤谷 高橋 与平
冬雲の夕焼けて又時雨けり
山茶花の家根付困い丹念に
毛帽子の丸背で行く人冬めけり
来年の菊作る落葉寄せもして
大倉 金子 洋石
大根の切干白し冬の月
雪となる空灰色に暮迫る
石置きて渡りし跡や冬の川
手を打ちて景気あがりし酉の市

中屋敷 山賀 芹子
群れ蝶のごとくに舞いし落葉かな
病葉の多し天主の跡なりし
大根の山と積まれて市日かな
上野 入沢 宏子
立冬の朝山茶花の咲きそろう
冬囲いはじまる町の路地を行く
初雪に急かれし冬の閑いかな
赤谷 小川 岳陽
こまこまと冬構いして出稼ぎに